

子育て支援定住促進住宅整備及び富河地区ランプエリア構想に対するご意見への回答

追加 令和7年9月5日現在

子育て支援定住促進住宅整備について

・本住宅整備は、少子化、若者世代の確保等を喫緊の課題として解決していくための一つの方策です。もちろん、全国の自治体で競争して実施する事業と同等の施策を南部町においても実施しています。また、それぞれの自治体が特色を発揮して取り組んでいることは理解しますが、他自治体の目についた施策をすべて南部町で取り組んでいくことは不可能です。しかし、今後南部町においても、別の方策として、担当課によりさらに検討されていくものと理解しています。

・もちろん定住促進の事業も実施しています。宅地分譲や空き家バンクへのリフォーム補助に関しても、子育て世代プラス移住定住政策の一つとして、別に実施をしております。

・採算性を重視する民間企業等が、理想通りに参入してくることは考えられない。皆さんがご指摘されることは、当然私どもも理解しております。よって問い合わせのある企業には真摯に対応していますが、なかなか

子育て支援定住促進住宅整備場所について

・子育て世代が転出してしまう昨今、これからの富河地区の運営など、守っていつてくれる世代を確保していかなくてよいのでしょうか。

・旧富河中Gに町で提案している住宅を整備しても、グラウンドの2／3くらいは、土として残るものと考えています。もちろん、グラウンドゴルフはそのままご利用いただけるものと思います。また、総合センター駐車場を新たに整備済みでありますし、仮設住宅も整備するスペースも十分にあると考えます。さらに、近くには野球場、リバーサイドパーク、富小Gなどもありますので、状況によって対応は可能だと考えています。

南部町富河地区ランプエリア構想について

・富河地区の中心であり、立地条件等も最善の場所であることは選定理由として変わりありません。また、総合センターや体育館、給食センター等が集約されているので、防災拠点としても富河地区の避難場所の拠点となるという考えに変わりはありません。